



主な掲載内容

- < 2・3面 > 備えて安心! わが家の防火対策 / スマートフォン・携帯電話からの119番通報のポイント / スマートフォン・携帯電話で[東京版救急受診ガイド]を使ってみよう!
- < 4面 > 日常生活での事故を防ごう / 消防団員募集 / 秋の火災予防運動 / Miniコラム / プレゼントコーナー



## 住宅火災から命を守るために!

### 住宅火災による死者の多くは高齢者!

平成28年中の住宅火災により61人の方が亡くなっています。このうち、44人が高齢者の方です。近年、住宅火災による死者に占める高齢者の割合は7割以上で推移しており、主に高齢者の一人暮らしや高齢者夫婦の世帯で発生しています。

高齢者の方は、火災に気がつくのが遅れたり、避難に時間がかかることが多く、被害が大きくなる可能性があり、特に注意が必要です。

※注:高齢者とは65歳以上の方をいいます。



### 死者が発生した住宅火災の主な出火原因

死者が発生した住宅火災の主な出火原因として「たばこ」、「こんろ」、「ストーブ」があげられます。火災を防ぐポイントを確認して尊い命を守りましょう。



火災を防ぐためには、日頃からの心掛けが大切です!

#### ① たばこによる火災

##### 特徴

- ◆ たばこの火種が布団などに落下して出火しています。
- ◆ 消しきれていない吸殻の不始末から出火しています。



##### ☑ たばこによる火災防止対策

- 寝たばこは、絶対にしない
- 飲酒→喫煙→うたた寝に注意
- 吸殻を灰皿にためない
- 吸殻は水で完全に消してから捨てる
- 火種を落とさないよう安全な場所で喫煙する

#### ② こんろによる火災

##### 特徴

- ◆ 火をつけたまま放置し、出火しています。
- ◆ 着ている服への着火により死者が発生し、特に高齢者の方が多くなっています。



##### ☑ こんろによる火災防止対策

- 調理中に離れない
- 周囲に燃えやすいものを置かない
- 火が鍋底からはみ出さないように調節する
- 防災製品のエプロンやアームカバーを使用する
- 安全機能(Siセンサー)付きこんろを使用する

#### ③ ストーブによる火災

##### 特徴

- ◆ ストーブによる火災の多くが電気ストーブによるものです。
- ◆ ストーブの近くにある燃えやすいものに着火し、出火しています。



##### ☑ ストーブによる火災防止対策

- 周囲に燃えやすいものを置かない
- 外出時、就寝時は必ず消す
- 洗濯物を乾かすために使用しない
- 石油ストーブ等は必ず消してから給油する

### こんろの「伝導過熱」による火災にご注意ください!

こんろと壁の距離とが不十分なまま使用を続けていると、タイルやステンレスのような不燃材に覆われていても、壁に熱が蓄積して壁内の木材が発火することがあります。

火災を防ぐポイント!

- ◆ こんろと周囲の壁との距離は、十分な距離をとりましょう。
- ◆ 十分な距離がとれない場合は、壁から1cm以上空間をあけて防熱板(ステンレス等の耐熱性や強度があるもの)を固定ネジで堅固に取り付けましょう。壁と防熱板の空間を確保するためのスペーサー\*は金属以外の不燃材を用いましょう。\*スペーサーとは、壁と防熱板の間に挟んで空間を確保するための器具のこと。



発見しないうちに発生しない所で